

報道関係各位

飯	能	市			
記	者	発	表	資	料
令和6年11月22日					

件 名 市民の福祉課題の解決に向けたAI相談支援システムの導入について

1 概要

市民の多様な福祉課題に対応するため、自立相談支援窓口（生活福祉課）を中心に AI を活用した相談システム(AI 相談パートナー)を12月2日(月)から導入します。

2 内容

当市では、市民の多様な福祉課題に対応するため、国の「デジタル田園都市国家構想交付金」を活用し、AI を活用した相談システム（AI 相談パートナー）を導入します。

この相談システムは、相談時に会話内容を取り込むことで AI による適切なガイダンスがなされ相談業務を支援するシステムで、多岐の内容にわたる相談記録をAIがデジタル化することで、知識やノウハウが担当者間で蓄積・共有されるとともに、相談対応時に確認すべき事項や適切な福祉サービスがAIによって画面に表示され、相談員が迅速に支援策等を提案することができます。

このシステムの導入により、職員の業務の効率化を図り、より必要な支援業務に注力できる環境を整えるとともに、相談業務のスキルアップを図り、市民にとって分かりやすく、一つの場所で気軽に相談できる窓口の実現を目指します。



担当者	地域福祉課長	大橋 はるか
連絡先	TEL042-986-5081（直通）	